

B者

事業者への確認事項（技術提案書）

～技術的事項の確認～

【ユニバーサルデザインの計画】

【日本らしさに配慮した計画】

【環境計画】

【構造計画】

【建築計画】

【基本図面】

【その他】

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 ユニバーサルデザインの計画 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
84	ユニバーサルデザインの計画	25	具体的な取り組みの要点 ・地域全体で取り組むUD	「地域全体で取り組むUD」について、本事業で何を具体的に実施するのかが不明。	「地域全体でUDに取り組めます」という提案について、地域の範囲、本事業で検討及び整備する内容について具体的に示してください。	無
85	ユニバーサルデザインの計画	26	3-①-1) C値の確保	スタンド増設時のC値の確保について記載がない。	大会後の8万席以上への増設後も、全ての観客席からC値60mm以上が確保できると考えてよろしいですか。	無
86	ユニバーサルデザインの計画	26	3-1 2, 3階コンコース平面図 スロープ	2階から3階に行くスロープの勾配が不明。	2階から3階へのスロープの勾配をお示ください。	無
87	ユニバーサルデザインの計画	26	3-① 車いすでもよく見える席・同伴者席 前の人立ち上がった後もC値60を確保します。	サイトライン検討の設定条件が不明。	サイトラインについては、適用基準である「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(劇場、競技場等の客席、観覧席を有する施設に関する追補版)」を踏まえ検討されていると考えますが、設定条件とした車いす使用者の眼高と前列の人の身長をお示ください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
88	ユニバーサルデザインの計画 基本図面	26 11	3-① 車いすでもよく見える席・同伴者席 前の人が立ち上がった後もC値60を確保します。	車いす席のサイトライン計画は、VVIP席等で車いすを使用する人にも当てはまります。 また、一般観客とは異なり頻繁に立ち上ることが無いVVIPの観客にも同様の観点でサイトラインを計画する必要があります。 従って、VVIP席でも同様の配慮がされているか確認する必要があります。	車いす席のサイトラインは、VVIP席等で車いすを使用する場合にも確保が必要です。 VVIP席で車いすを利用する場合も、サイトラインが確保されていると考えてよろしいですか。	無
89	ユニバーサルデザインの計画	26	車いす席・同伴者席	車いす席・同伴者席について、配置計画の詳細が不明。2階に多くの席を設けているが避難上問題無いか。	オリンピック時、パラリンピック時及び8万席以上増設時における車いす席・同伴者席について、2階に多くの席を設けていますが、車いす席から15分以内に避難は可能ですか。 また、その根拠も含めてお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
90	ユニバーサルデザインの計画	26	3-①-4) 多用途活用の集団補聴設備	FMIについては要求水準では求めている設備であり、また維持管理費が不明のため確認。	集団補聴設備の年間の維持管理費をお示ください。	無
91	ユニバーサルデザインの計画	26	3-①-8) 大型のトイレブース ・体格の大きな人、広いスペースを必要とする人に配慮したトイレを設けます。	大型トイレブースの対象個所について確認を必要とします。	大型のトイレブースを設けるとのことですが、具体的にどのような仕様を想定し、どのエリアにどの程度設ける計画であるか、具体的にをお示ください。	無
92	ユニバーサルデザインの計画	26	4-① トイレなど狭い場所にいるときでも非常事態の発生を確実に伝達するため、スピーカーやモニターによる情報伝達に加え、フラッシュランプを設置します。	フラッシュランプの数量が不明。	フラッシュランプは、トイレのすべてのブースに設置するという理解でよろしいですか。	無
93	ユニバーサルデザインの計画	26	4-③-1) 次世代IT技術の活用によるUDの更なる向上 来場者・運営者の所有する携帯端末(スマートフォン等)のGPS機能に加え、Wi-Fi/Bluetooth等を用いた屋内測位技術の導入を検討します。	事業費で設置する範囲内の設備なのかを確認。	次世代IT技術の活用について、本事業で実施する内容を具体的にお示ください。また、維持管理費が必要となるものについては、その年間の金額をお示ください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
94	ユニバーサルデザインの計画	26	4-③-2) 「和」の心のおもてなし ・もてなす側の不安をも解消するべく、施設管理運営者やボランティアの方とも連携し、心のこもった「おもてなし」が提供しやすい施設づくりを共に検討します。温もりがあり、かつハードとソフトが一体となって調和のとれた「和のUD」の実現を目指します。	ハードとソフトが一体となって調和のとれた「和のUD」の実現について、本整備事業の中で具体的にどのようなことを実現するか確認が必要。	「ハードとソフトが一体となって調和のとれた「和のUD」の実現を目指します」と記載されていますが、本事業の中で、何をどのように実現するか、具体的にお示しください。	無
95	ユニバーサルデザインの計画	26	4-③ 必要に応じて高さや幅に対して可変性のある器具等の導入を検討します。	どのような器具を想定しているか不明。	どのような器具を想定しているのか具体的にお示しください。 また、提案事業費内で検討し、整備するという理解でよろしいですか。	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 日本らしさに配慮した計画 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
96	日本らしさに配慮した計画	28	1 スタジアムを支える72本の純木製の柱	純木製の柱の維持管理費の確認。	純木製の柱について、木材の経年による変色等が懸念されますが、メンテナンス方法及びその考え方を具体的にお示しください。また、年間の維持管理費をお示しください。	無
97	日本らしさに配慮した計画	28	3 人々を温かく招き入れる木製天井	木ルーバーの天井の維持管理費の確認。	木ルーバーの天井について、木材の経年による変色等が懸念されますが、メンテナンス方法及びその考え方を具体的にお示しください。また、年間の維持管理費をお示しください。	無
98	日本らしさに配慮した計画	29	2 季節のうつろいを色彩とレリーフで表現する「四季の回廊」の壁面 4 季節のうつろいと共に変化する日本のあかり	「四季の回廊」の壁面、日本のあかり(演出照明)の維持管理費の確認。	日本らしさに配慮した計画に係る以下の提案について、メンテナンス方法及びその考え方を具体的にお示しください。また年間の維持管理費をお示しください。 ・「四季の回廊」の壁面 ・日本のあかり(演出照明)	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 環境計画 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
100	環境計画	30	2 地下水流動のシミュレーションにより地下水利用の最適化を図ります。	シミュレーションの条件が不明なため確認する。また井水の取水量が不明なため確認する	地下水の利用については、法的な制限内での活用を計画していると考えてよろしいですか。また、地下水の取水量についてお示しください。	無
101	環境計画	30	3 今後のボーリングデータやシミュレーションにより計画の最適化を図ります。	実施設計時にインシャルコストの増額がないこと、また、地中熱利用効果が著しく低下しない提案とされているかを確認する。	今後のボーリングデータやシミュレーションにより計画の最適化とありますが、提案事業費内で実施すると考えてよろしいですか。	無
102	環境計画	30	4 誘致する鳥や虫などに適した植栽の計画と、鳥類の生息種類を図る評価指標・生物多様性の認証を活用し、生物多様性の向上に取り組みます。	スタジアム施設に対する鳥害、虫害防止との相関性について確認する。	生物多様性の向上として、鳥や虫などを誘致するとの記載がありますが、施設面の鳥害、虫害対策について、具体的対策をお示しください。	無
103	環境計画 基本図面	31 03	四季の回廊と敷地内人工地盤の高低差	回廊(TP34)、人工地盤(TP32)と高低差があり、しかも、回廊は幅員10mで歩行者が(身障者が)支障なく異動・退場できるのか。 里山と回廊の10mでは十分な人溜まり空間が形成できているか確認。	競技場の半周近くで四季の回廊と屋外とは高低差があり、ユニバーサルデザインとの関係で、退場、避難上の計画はどのように考えていますか。 また、企画提案書(P.3-26,27)にある人溜まり空間に対する考えをお示しください。	無
104	環境計画 基本図面	31 02	こどもの森	別途工事であるにも関わらず、植栽の記載あり	「こどもの森」について、植栽の記載がありますが、本事業範囲は歩行者デッキ2号及び渡りまでであり、こどもの森の整備は含んでいないという理解でよろしいですか。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
105	環境計画	31	植栽凡例 現況保存樹 移植樹 新規植栽樹	図より凡例の色が読み取れない。	計画の現況保存樹、移植樹、新規植栽樹の本数をそれぞれお示ください。	無
106	環境計画	31	渋谷川の復活 (川、他、水田など)	衛生上、安全上、ランニングコストの観点から大丈夫なのか。 (子供は遊ぶであろうし)	「せせらぎ」の計画について、水の汚れ、子供の水遊び、蚊の発生など衛生上、起伏ある地面や濡れた路面での転倒など安全上、水循環システムの電気代やメンテナンス費用などランニングコスト上、それぞれの課題の解決策を具体的にお示ください。	無
107	環境計画	31	2 四季の変化にとんだ雑木林と 田んぼにより里山の風景を 再生します。	田んぼの運用方法について確認する。	田んぼの運用(田植え、収穫、保守)の考え方と年間の維持管理費についてお示ください。	無
108	環境計画	31	1 渋谷川の復活 2 神宮の杜 3 四季の変化	競技場及びその周辺に植える植栽について、維持管理費の確認。	環境計画に係る以下の提案について、植栽管理の考え方及び年間の維持管理費をお示ください。 1 渋谷川の復活 2 神宮の杜 3 四季の変化	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
109	環境計画	32	透過性建材 夏季スタンドへの日射を制限 冬季芝生への日射を確保	張り替え等、ライフサイクルコストで考慮する上で、耐久性の問題よりも、変色により透光率が減少したために交換が必要になる可能性があるため。	屋根先端のポリカーボネイトは、紫外線劣化等により透光率が減少すると想定されますが、芝への日射量に及ぼす影響についてお示しください。	無
110	環境計画	32	1① 水の気化熱で路面温度上昇を抑制する保水性舗装とします。	保水性舗装の保水率による気化作用が見込めない場合、どの程度の効果が見込めるか記載がないため確認する。	保水性舗装により、どの程度の効果が見込めるか実施面積を含め具体的にお示しください。	無
111	環境計画	32	1② 地中熱と下水熱を地中温度制御と空調熱源に利用。年間熱源を60パーセント程度まかないます。	年間熱源エネルギーの60%とあるが、年間の熱源エネルギー供給量の根拠が不明なため	年間熱源エネルギー供給量がどのように算定されているか具体的にお示しください。 また、地中熱と下水熱を利用することでその60%程度をまかなえる根拠を具体的にお示しください。 さらに地中熱と下水熱利用の導入に際しては、行政との協議が必要となりますが、実現可能性をお示しください。	無
112	環境計画	32	1② 4② 一次エネルギー消費削減効果(推定)	一次エネルギー消費量、地中熱及び下水熱によるエネルギー供給量が不明なため	年間の一次エネルギー消費量(MJ)をお示しください。 また、上記のうち地中熱及び下水熱によるエネルギー供給量をお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
113	環境計画 参考添付資料	32 33	1.2 フィールドに穏やかな旋回風をつくる(ケース②):南南東からの卓越風をコンコースから取入れ、整流板等を利用してスタンド、フィールドに誘導し、旋回流ファンを一部稼働させることでトラックに採涼感が得られる穏やかな旋回風をつくります。	整流板や旋回流ファンの設置個所や設置イメージが不明なため	整流板や旋回流ファンの計画について、具体的にお示しください。また、スタジアムの実績があれば併せてお示しください。	無
114	環境計画 参考添付資料	32 33	雨水再利用設備	業務要求水準書第3章第4節4(9)②雨水利用設備は雨水をろ過、滅菌処理できることとされており、処理方式に砂ろ過方式を採用しているが、滅菌処理について記載がないため	雨水を芝散水等に利用する際のろ過処理・滅菌処理について具体的にお示しください。	無
115	環境計画	32	1③ 次世代燃料電池(SOFC) 40KWを導入します。	燃料電池を導入する際に40KWを選定した根拠が不明なため	次世代燃料電池の年間の維持管理費についてお示しください。	無
116	環境計画	32	2.① 建物南東側から観客席に涼風を取り入れ、フィールドまで導き、風をスタジアム全体に流します、通風により観客からの発熱による温度上昇を+1～2℃に抑えます。	3次元シミュレーション温度分布及びフィールド面自然通風状況はどういう想定条件のもとに行っているか不明なため	3次元シミュレーション温度分布及びフィールド面自然通風状況の、観客についての設定条件を具体的にお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
117	環境計画	32	2① 観客が上記の場所を選択し環境適応を促す仕組みを提供し、これらの評価を環境指標であるSET*やWBGTにより行います。	記載されている内容が不明なため	「観客が上記の場所を選択し環境適応を促す仕組みを提供」について具体的にお示しください。また、環境指標であるSET*やWBGTについて、設計目標値をお示しください。	無
118	環境計画	32	2① 車いす席付近のふく射冷却パネル	車いす席のふく射冷暖房パネル及び日射影響範囲の段床ふく射冷却について内容の確認。	車いす席のふく射冷暖房パネルの対応について、パラリンピック時の車いす席増設分も設置対象と考えてよろしいですか。 また、日射影響範囲の段床ふく射冷却の設置範囲は68,000席のうち何席分が設置対象となるかお示しください。 なお、納入実績及び上記の計画に対する年間の維持管理費も併せてお示しください。	無
119	環境計画	32	2① 観客の通過動線となるゲート付近とさくら広場にミスト冷却装置を設置	ウオーターミストの設置の具体的計画及び温度低減効果が示されていないため	設置するウオーターミストの延べ長さ(ライン上でない計画の場合は具体的に)をお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認 番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有 無と指定様式
120	環境計画	32	4④ 雑用水の93%を雨水及び排水の再利用でまかないます。	水の収支バランスについてより詳細に確認を行う。	雑用水の93%を雨水及び排水の再利用でまかなう計画について、水の供給量の面から考え方を具体的にお示しください。	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 構造計画 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
121	構造計画	34	2 免震	免震装置の維持管理費の確認。	免震装置の保守点検の考え方及び年間の維持管理費をお示ください。	無
122	構造計画	35	1. シンプルな屋根構造 ①屋根架構の構成	屋根架構の施工難易度が工程計画に反映されているかどうかの確認	72列の天秤トラスを少しずつ角度を変えながら配置していますが、仮設ベントを設けず(⑤工期3/3参照)にリングトラスを精度良く繋げていくことは難易度が高い施工と思われます。提案工期に納まるものと考えてよろしいですか。	無
123	構造計画	35	1. シンプルな屋根構造 ②屋根を支える力の流れ	中間層免震構造におけるバックステイの安全性の確認	バックステイは免震部と非免震部を繋いでいます。また、「不測の事態に対する備え」としてバックステイの破断する事態が記されています。バックステイが免震部の変位を拘束する懸念、及びバックステイ上部が大きく変形することで張力が消失・過大化する懸念はありませんか。	無
124	構造計画	35	2. 屋根断面の最適化設計	本屋根構造に対する最適化設計の有用性についての確認	自社開発の設計ソフトウェアについて内容を簡略に説明して下さい。応力的な最適部材選定と汎用性・調達性を考慮した部材選定との関連についてお示ください。 また、今回のような力学的にシンプルな架構において、想定外力に対する最適化が想定外力に対するリダンダンシーに与える影響についてお示ください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
125	構造計画	35	4. ハイブリッド中間層免震スタジアム	大規模な片持ち式屋根構造を有する中間層免震の安全性の確認	中間層免震であることから、特にフィールド側柱では免震装置に加わる長期軸力が小さくなっています。屋根構造が地震力(鉛直方向地震動も考慮)又は風圧力を受けた際に免震ゴムに引張り力が生じる懸念はありませんか。 また、バックステイや木柱を有するハイブリッド中間層免震の多くの技術的課題が性能評価期間の長期化した場合においても、提案工期に納まるものと考えてよろしいですか。	無
126	構造計画	35	4. ハイブリッド中間層免震スタジアム ③最適な免震、制振装置の採用	「中間免震は屋根免震よりもメンテナンス性が向上し、管理運営費縮減効果が見込まれる」ことに疑義があるため。免震装置の数量について、屋根免震は1か所であるが、中間層免震は3か所。 また、中間免震の場合、免震装置の多くは天井内にあるため。	中間層免震の場合は屋根免震よりも免震装置の個所数が多くなることが想定されますが、管理運営費縮減効果の具体的根拠についてお示しください。 また、中間層免震について、天井内で点検を行うこと、及び耐火被覆があることにより、目視確認の範囲が限られると考えられますが、確実な維持保全の方法についてお示しください。	無
127	構造計画	36	1-② 表面の割れは定期的補修により、進行を抑制します。 1-③ 木柱の健全性は、維持保全計画に基づいた点検とともに同断面同環境の木柱モニタリングを行い、健全性を確認します。	木材利用ではあるが、ランニングコストが相当かかるのではないか。 (一般的なコンクリート材や鉄骨材では不要なもの)	点検や補修は受注者の保証の範囲内と考えてよろしいでしょうか。もしそうでなければ、点検・補修費をお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
128	構造計画	36	1. 耐火木造の提案 ①火災に耐える	1時間耐火認定の認定条件の確認	国土交通省大臣の1時間耐火認定を取得していますが、認定条件(部材長さ、部材断面寸法等)と今回の使用条件は適合していますか。新たな認定取得が必要な場合、その費用は提案事業費に含まれると考えてよろしいですか。	無
129	構造計画	36	1. 耐火木造の提案 ②屋外での使用条件に耐える(耐候性・耐久性)	劣化対策の確認	2重の排水機構で心柱への侵入を防止するとともに速やかに排水するとありますが、具体的な機構についてお示しください。	無
130	構造計画	36	1. 耐火木造の提案 ③大屋根の荷重に耐える(安全性)	構造安全性を確認するために必要な構造実験の確認	柱頭・柱脚の接合部は構造実験により安全性を検証するとありますが、実験の具体的な計画内容をお示しください。 また、接合部の構造実験及び構造性能評価で要求された実験等に要する費用は提案事業費に含まれると考えてよろしいですか。	無
131	構造計画	36	2. 多角的な構造解析	振動を最小限に抑えるための床振動解析や加振実験の内容確認	床振動解析や加振実験の内容を具体的にお示しください。また、加振実験に要する費用は提案事業費に含まれると考えてよろしいですか。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
132	構造計画	36	3. 災害の備え ①地震に対する備え	屋根吊り物の設定についての確認	吊り荷重の位置、作用期間(短期、長期)をどのように設定しているかお示してください。	無
133	構造計画	36	3. 災害の備え ④不測の事態に対する備え	地震時応力が要求水準を満足しているかどうかの確認	屋根構造、スタンド(地上構造)スタンド(地下構造)基礎構造、免震層のそれぞれにおいて、「総合耐震・対津波計画基準」のI類を満足する耐震性能の判定基準についてお示してください。	無
134	構造計画	36	3. 災害の備え ④不測の事態に対する備え	木柱の不測の事態に対する備えの確認	一部のバックステイの破断について記述されていますが、木柱の破壊について不測の事態として考慮する必要はありませんか。 無い場合は、その根拠をお示してください。	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 建築計画 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
135	建築計画	38 26	ユーティリティスペース	ユーティリティスペースの具体的な利用方法、動線計画が不明	ユーティリティスペースの具体的な利用方法・動線計画はどのように想定しているかお示してください。	無
136	建築計画	38	赤から白へのグラデーション	座席の更新や塗装対応など維持管理コストの増大が懸念される。 動線、サイン計画に制約となるおそれがある。	グラデーションは座席の色分けで行うのか、床面や立ち上がり部、階段の塗装も合わせて行うのか、お示してください。 上記の維持管理(修繕等)には、通常より管理コストが多く必要になると考えられますが、その対策はありますか。 それぞれ具体的にお示してください。	無
137	建築計画	38	フィールドの全天候型舗装の色彩について	競技団体等より、トラックは座席の色彩の変更も要請される可能性がある。色の変更の可能性について、確認が必要。	競技団体等より、フィールドの全天候型舗装等の色彩について変更を要請された場合、対応して頂けるものと理解してよろしいですか。	無
138	建築計画	38	2層式のスタンド構成 観客席内での移動を縦通路のみとする	2層式スタンドにすることにより、上段スタンドの座席が多くなっており、各階段への避難動線の集中が懸念される。 また、上段スタンドにおいて、各ブロック間の横移動のための通路は必要ないか。	2層式スタンドの上段は1か所の階段に避難が集中し問題はありませんか。1階コンコースまでの避難経路の幅等は検証されているのですか。 避難安全検証における指摘があった場合でも予定の工期、提案事業費内で対応が可能という理解でよろしいでしょうか。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
139	建築計画	38	陸上スタート地点に配するフィールドクーリング	フィールドクーリングの効果が不明。	フィールドクーリングは、競技ルールに抵触することはありませんか。また、その必要性、効果及び実績を具体的にお示してください。また、そのメンテナンスの考え方及び年間の維持管理費をお示してください。	無
140	建築計画 参考添付資料	39 41	トイレ面積6,918㎡ 1-1-① パラリンピック競技大会開催時は、女子トイレブースを一部車いすのトイレに改修し、車いす使用者の増席に対応します。	女子トイレブースを一部改修することだが、どのくらい減るのか。トイレの個数は業務要求水準書値をクリアしているか。	女子トイレブースを一部改修することとしていますが、業務要求水準書では、「オリンピック・パラリンピック競技大会時は、パラリンピック競技大会時の車いす席数に合わせて整備する。競技大会後の常設整備の箇所数との差分は仮設とし、大会終了後に撤去可能な計画とする」と記載しています。車いすトイレの整備の考え方を具体的にお示してください。	無
141	建築計画	39	大会後のスタンド増設計画	スタンドの座席数について、上段、下段ごとの内訳が示されていない。	スタンドの座席数について、オリンピック競技大会時、パラリンピック競技大会時、大会終了後それぞれの各座席(一般、車いす、 等)の上段、下段ごとの内訳をお示ください。 また、車いす席・同伴者席について、B2F、1F、2Fに配置していますが、各階の座席数をお示ください。	無
142	建築計画	39	パラリンピック競技大会開催時 車いす745席	オリンピック終了後、パラリンピック開催までの約2週間の短期間でオーバーレイ工事ができるか、実現性を確認する必要があります。	オリンピック競技大会終了後からパラリンピック競技大会開催までは短期間となりますが、オーバーレイ工事の工期及びその根拠をお示ください。 なお、本整備事業の受注者以外の第三者がオーバーレイ工事を実施する前提でお示ください。	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 基本図面 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
143	基本図面	02	歩行者デッキ1号渡し部分	東京体育館の改修工事が含まれているか不明	歩行者デッキ1号の渡し部分に東京体育館の改修工事も含まれていると考えてよろしいですか。	無
144	基本図面	03	立体都市公園の吹き抜け	吹き抜けは、公園面積が不足とみなされるのではないか。(行政確認の結果、変更の可能性大では)	立体都市公園の吹き抜けの面積は、公園の面積に算入されない懸念があります。提案された計画で、どのように明治公園の面積が確保されているのか具体的にお示しください。	無
145	基本図面	04	歩道状空地に渋谷川	歩道状空地に渋谷川が配置され、一部歩道がないので確認。	歩道状空地部分に越境して渋谷川が配置されています。法令、行政協議及び指導を遵守して設計するものと考えてよろしいですか。	無
146	基本図面	05	座席平面図	8万席増設時の観客席からサッカーゴールラインまでの距離が不明。	8万席増設時の観客席(サイドスタンド中央)からサッカーゴールラインまでの距離をお示しください。	無
147	基本図面	10	周囲からの動線計画図 車いす用エレベーター	車いす用エレベーターの仕様が不明。	車いす用エレベーターの仕様をお示しください。	無
148	基本図面 参考添付資料	11 41	8.0万人時改修断面図 (上段スタンド、下段スタンド)	8万席以上とする増設スタンドについてコンコースや避難などの安全性や、構造的な検証のうえ設計を行っているか確認する必要がある	本事業を実施するにあたっては、大会終了後に8万席以上とする上段下段を含めた増設スタンドについて、コンコースや避難などの安全性や、構造的な検証のうえ設計を行い、実現可能なことを確認していると考えてよろしいですか。 なお、その際の上段を含む増設に係る概算事業費をお示しください。	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
149	基本図面	11	断面詳細図	記載内容の疑義があるため。	断面詳細図では、人工地盤の柱直下の基礎位置と干駄ヶ谷幹線が干渉しているように見えますが、人工地盤の基礎の構造計画についてお示ください。	無
150	基本図面	03	ブロードキャストコンパウンド	大会期間中のブロードキャストコンパウンドについて、現時点で想定可能な位置・規模を確認する必要があるため。	大会期間中のブロードキャストコンパウンドについて、現時点で想定可能な位置・規模をお示ください。	無

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 その他 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認 番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有 無と指定様式
151	別紙様式5	17	敷地外ヤード ①A-3敷地	A-3敷地については、現在、都営住宅敷地として使用しており、建物の解体やオリンピック・パラリンピック競技大会準備等の支障とならないようにする必要があり、要望の時期に利用できない可能性があるため、利用期間に変更があった場合でも、工期に影響しないことを確認する必要がある。	A-3敷地を敷地外ヤードとして活用する場合の賃借料は、提案事業費に計上されていないと理解してよろしいでしょうか。 今回、提案されているA-3敷地の工程は、今後具体的に活用できる期間について、都営アパートの解体やオリンピック・パラリンピック競技大会準備に支障とならない範囲で発注者と協議し決定するものとなります。 そのため、活用期間に変更が生じた場合であっても、技術提案記載の完成期限は、遵守されるものとの理解でよろしいですか。	無
152	別紙様式5	17 19	[REDACTED]	[REDACTED] 工期に影響しないことを確認する必要がある。	[REDACTED]	無

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

確認番号	資料名	ページ	資料の記載内容	確認が必要な理由	確認事項	追加資料の有無と指定様式
153	別紙様式5	17	【工程計画条件】	の確認	<p>工程計画条件について、以下についてご回答ください。</p> <p>①「2. 本工程は、151116提出の技術提案書に記載の設計図書を基に作成しています。」とありますが、基本設計や実施設計が進めば、当然、151116提出の技術提案書に記載の設計図書とは異なる図書となりますが、その場合においても、ご提案の平成31年11月30日の竣工引渡しの期限が遵守されると理解してよろしいですか。</p> <p>②「8. 設計変更による計画変更確認申請又は建築確認申請の再提出を伴う工事中断及び遅延は考慮していません。」とありますが、通常プロジェクトと同様の計画変更があった場合においても、ご提案の平成31年11月30日の竣工引渡しの期限が遵守されると理解してよろしいですか。</p>	無
154	工期	18 19	山留め壁25%削減 全体工程表C(SMW)	工期の確実性に影響を与える可能性が高いSMWの設置について建築確認との関係を確認	<p>本体工事の着工前に、SMWを設置しようとしていますが、建築基準法第6条第14項の規定に抵触しないのかについて抵触する恐れがないのであれば、その根拠を具体的にお示しください。また、建築確認が必要な行為として特定行政庁から指導を受けた場合にあっては、ご提案の完成期限を遵守していただけると理解してよろしいですか。</p>	無
155	工期	19	分割契約①(準備工事)/②(解体工事)/③(本体工事)の締結	分割契約契約の趣旨等について確認	<p>第Ⅱ期事業契約を分割契約とした上で、第Ⅰ期事業契約の完了前に契約締結日を前倒していることについて、以下についてお示しください。</p> <p>①第Ⅱ期事業契約を分割契約で締結しようとする趣旨について、具体的にお示しください。</p> <p>②想定されている第Ⅱ期事業契約の分割契約のそれぞれの契約締結時において、その時点における設計業務や工事施工等業務(施工技術検討)の成果を提出していただくことは可能ですか。</p>	無